

いきいき

今号のテーマは

「挑戦で輝く瞬間」

2014年もどうぞよろしく!



【おとなの学校】成果発表会でも作品を披露

11月9日(土)【メディカルケアセンターファイン(以下：ファイン)】&【おとなの学校】本校を会場に、第9回ビュア・サポートグループ文化祭を開催。多数のご家族や地域の方々が来場され、各事業所のお客様がこの日に向けて制作した意欲作品の数々を鑑賞。また、成果発表会やボランティアステージ、フリーマーケットなどを楽しまれました。

ボランティアステージ「みらいの会くまもと」の演奏



最優秀賞は【おおうらさんち】
合同作品「スタンドグラス」
森勝吉様が代表して受賞の喜びを!



優秀賞【おとなの学校】
吉留様の作品と笑顔



★ 第9回 ★ PSG文化祭 挑戦で～一人一人が 輝く瞬間



優秀賞【ファイン】山下様はビーズで富士山を表現



毎回好評! 井手克彰様「茅葺の家」



自立動作支援ロボットHAL装着体験

新しい歳がきた!!!

ビュア・サポートグループ代表

大浦 敬子

あけましておめでとございます!
います!

皆様、人生を楽しんでいま
すか? 私たちビュア・サポート
グループは「生きる喜びが溢れ
る場」を創るため、全スタッフ
が素直な心で日々は鍛錬、切
磋琢磨しております。

泣いても笑っても、人生は
一度きり。満喫しちゃいましょ
う。私は昨年の秋「本気で世
の中を変えよう」としている仲
間と出会いました。そして、
再認識しました。「国を創ると
いう仕事」をしたい、市井(しせい)の
人間として。(政治家にはなりま
せん)

仲間がいればやれる。一人
じゃないって素敵なこと。志
のままに生きようと思います。

おとなの学校

八角堂校が1周年！

おとなの学校 八角堂校

10

月1日、「おとなの学校」八角堂校が開校1周年を迎え、記念祭を行いました。

全員で校歌を斉唱した後、八角堂校初の部活動として発足し、この日が「初舞台」の太鼓部の皆さんがPSG有志によるよさこいグループ「響輝・夢現大∞」と共演。見事な演奏で、同級生やご列席のご家族から盛んな拍手を浴びました。さらに、「おとなの学校」花園校の合唱部の歌声も秋晴れの空に響き渡り、記念日に相応しいひと時となりました。



▶勇壮なよさこいに合わせて、ほちを振るう八角堂太鼓部の皆さん



◀仲間の歌や演奏に拍手を送る生徒さんたち

芋ほりで園児と交流

おとなの学校 本校

秋 晴れの10月29日、PSGが管理する延命庵の畑に【おとなの学校】本校の生徒さん5名をご案内し、野外授業を実施。近隣の京塚保育園の園児と共に、芋ほりを体験していただきました。柔らかい土を掘ると次々に出てくる立派な芋に皆さんは夢中！時には園児と一緒に芋のツルを引き、世代を超えたふれあいも楽しめました。【おとなの学校】では屋内での授業のほか、部活や野外授業など多様な生活リハビリを提案しています。



▶芋を収穫中の生徒さんと園児達



◀見て！こんなに大きなお芋



回復期リハビリテーション病棟

メディカルケアセンターファイン

新任ドクター紹介

折原です。どうぞ、よろしく！

2013年7月に着任した折原です。四国の徳島県で育ち、鹿児島大学医学部を卒業。同大医学部付属病院の循環器科に入局し、18年間在籍する中で外来業務のほか、文部省管轄の特任講師として医学部学生の教育も担当。併せて、循環器や感染症等の研究・論文発表にも携わりました。

2012年、大分県のアルメイダ病院の総合診療科での勤務時、高齢者医療の在り方に関心を持ちました。何らかの形で関わりたいと考えていたとき、当院と出会いました。高齢者やご家族は、退院後のリハビリや生活についての課題を抱えていますが、PSGには多様な施設があり、選択肢が広いことに共感しました。私の目標は、勤務する病院で自分にできる最大限の努力をして、患者さんを守るための医療を行うことです。



メディカルケアセンター ファイン
回復期リハビリテーション病棟担当

おじはら こうじ
医学博士 折原 弘治



食事前の嚙下体操(1階)



時には皆で昼食づくり(2階)

PSGの在宅系サービスをシリーズで紹介します

自宅のような暮らしを提案

はっぴいはうす責任者 たはら かすみ 田原 和美

こんにちは!
在宅ケアです
②

要支援以上の方が介護サービスを利用する1階では、嚙下体操や健康体操などを実施。60歳代から90歳代の方まで年齢も幅広く、お互いに助け合い声を掛け合うことで、生きる喜びにつながっています。

「はっぴいはうす」の特長は、1階が小規模多機能型居宅介護(登録数16名)、2階が有料老人ホーム(定員10名)である点です。2階に入居中の方が1階の通所を利用する場合は建物内の移動で介護サービスが受けられるほか、馴染みのスタッフによる対応で、より安心した生活ができます。また、ご家族からは「介護量が増えた親が、フロントスタッフ常駐の2階で暮らし、近隣の介護施設を利用できるので安心」柔軟に訪問・通い・泊まりの介護サービスプランを提案してもらえるので助かる」と喜ばれています。なお、2階では個別の誕生会や、昼食のオムライス作りを一緒に行うなどの家庭的な対応も好評です。

メディカルフィットネス ファイン

託麻西校区の健康づくり 「にこにこ体操教室」がスタート!



フィットネス ファインで“健康貯筋”

- 場所：おとなの学校本校・1階
- 料金：会員 / 月額3,150円(税込)
- 回数：月～日曜まで毎日利用可
- 内容：トレッドミル・自転車のほか6種類の機器で運動
- 特典：個別運動メニューを作成(ストレッチ指導含む) 4ヶ月に一度、体力測定を実施

利用法

【メディカルフィットネス ファイン】では、平成25年から1年間、託麻西校区2町内と6町内、8町内を対象にした介護予防に役立つ運動指導「にこにこ体操教室」を、ささえりあ保田窪と連携して支援することになりました。同教室は、託麻西校区社会福祉協議会が同校区の各町内に呼びかけたもので、2・8町内では月2回、6町内では月1回開催予定です。

9月9日には、第1回が同校区2町内で行われ、10名以上の皆様が参加。古屋健康運動指導士が、「なぜ高齢者にも運動が必要なのか？」との講話に続き、簡単な運動やストレッチを行い、介護予防の第一歩を踏み出しました。



PSGは地域の健康アップにも貢献!

第4回 緩和ケア研修会

緩和ケア病棟

【メディカルケアセンターファイン（以下：ファイン）】第4回緩和ケア研修会を標記日程で開催。医師・看護師・薬剤師・緩和ケアに関心をお持ちの方など110名が参加されました。

当日は、各方面でご活躍の九州看護福祉大学 看護福祉学部看護学科 准教授の開田ひとみ先生をお招きしご講演をいただきました。地域包括ケアシステムにおけるがん患者への支援についてのお話に、参加者からはたくさんの質問や感想が寄せられました。

また、ファインの取り組みとして、歯科衛生士の中山が緩和ケア病棟で行っている口腔ケアを報告。終末期医療においても口腔ケアが重要であり、患者様のQOLの向上に役立つことを発表しました。続いて、緩和ケア病棟の宮内師長が、リンパ浮腫をケアする取り組みを報告。リンパ浮腫の実情を示しながら、リンパ浮腫に悩む方々へのケアの大切さを発表しました。



発表への質疑応答



開田ひとみ先生



■ 期日：11月30日(土) ■ 会場：ファイン1階 ■ 参加：110名

プログラム

①「緩和ケア病棟での歯科衛生士の役割と実際」

歯科衛生士 中山 真美

②「がん患者を苦しめる

リンパ浮腫をケアする取り組み」

緩和ケア病棟師長 がん疼痛看護認定看護師 宮内真奈美

③特別講演

座長/メディカルケアセンターファイン
名誉院長 北野 郁夫

「地域包括ケアシステムにおける がん患者への支援の在り方を考える」

九州看護福祉大学 看護福祉学部 看護学科
准教授 開田ひとみ 先生

認定看護師実習を受け入れ

緩和ケア病棟

ファイン緩和ケア病棟は、久留米大学認定看護師教育センターから認定看護師の実習先選ばれ、平成25年9～10月、2名の看護師を受け入れました。



認定看護師となるには

日本の看護師免許を有し、実務研修が5年以上あること。うち3年以上は認定看護分野の実務研修が必要。さらに、認定看護師教育機関(課程)修了(6ヶ月-615時間以上)の後、認定審査(筆記試験)を経て認定看護師認定証が交付・登録されます。また、資格は5年ごとに更新されます。ファイン緩和ケア病棟では宮内病棟師長がこの資格を有しています。

実習の意味とは

認定看護師は終末期医療に携わり、最期まで患者様とご家族に寄り添う志が必要です。また、緩和ケア病棟をまとめるリーダーシップも要求されます。ファイン緩和ケア病棟で実習する2名は、スタッフが日々どのようなことを実践し、悩み、解決への努力を続ける中で患者様のQOL(人生の質)を高めているかなどを学びました。

2

名の実習生(看護師)は、ファインの宮内病棟師長の指導のもと、緩和ケア病棟の患者様の看護やご家族との対応などを実習。また、9月24日には久留米大学認定看護師教育センターの緩和ケア担当主任教員・青木富美江さんが実習生の中間評価のため来院。宮内病棟師長と実習生による事例検討会(カンファレンス)に参加されました。



上肢のリンパ浮腫(ケア前) → ケア後の改善例

リンパ浮腫ケアを行っています。

緩和ケア病棟

【メディカルケアセンター ファイン (以下：ファイン)】緩和ケア病棟では平成25年10月から、リンパ浮腫で悩む方々の症状改善を目的に、入院対応によるリンパ浮腫ケアを始めました。熊本県内でリンパ浮腫ケアを行う医療機関は極めて少なく、ファイン緩和ケア病棟を含めて2施設です。

リンパ浮腫ケアの内容

- 複合的理学療法(4方法の組み合わせ)—
- ①リンパドレナージ (注)ドレナージ=排出
リンパ浮腫セラピストによる特別な手技
- ②ドレナージ後の圧迫(バンテージ法)
弾性のある医療用包帯等でむくみのある部位に圧迫を加え、リンパ液が溜まるのを防止。
- ③圧迫下での運動療法
リンパ管に圧迫が伝わって、リンパ液の輸送を促す効果がある。
- ④スキんケア
患肢を直接見て「触る」ことで、むくみを改善
(注)スキんケアは入院中に指導。

リンパ浮腫とは

- 乳がん、子宮がん、前立腺がん、あるいは大腸がん等、骨盤腔内の治療のあと、手や足などに強くむくみ(浮腫)が出る場合があります。手術や放射線照射などにより、体内にあるリンパ節やリンパ管が傷ついたために起こるむくみを「リンパ浮腫」と言います。
- リンパ節を切除した方では20~35%前後の確率で浮腫が出現するとされ、術後、数週間~30年かけて出現するなど、ひとり一人異なります。リンパ浮腫と診断されると一生、付き合う必要があり、下肢のむくみ等で生活や歩行に困難をきたすこともあります。

リンパ浮腫指導技能者の資格を有する宮内病棟師長は、緩和ケア病棟の患者様にリンパ浮腫ケアを行う中で「あなたのケアに癒される」「リンパ浮腫で悩む人がたくさんいる。もっと広く、ケアを広報してほしい」との言葉をいただいています。
がん治療の過程で出現するリンパ浮腫を「避けられない」と諦

めている方々もいます。しかし、入院中にケアを受け、同時にセルフレナージ(自己排出)を習得。退院後にセルフケアを継続することで生活の質(QOL)を高めることは可能です。がん以外の疾患でリンパ浮腫に悩む方のケアにも応じていますので、ぜひ一度、ご相談ください。

入院期間と医療費

- 上肢のリンパ浮腫 2週間
- 下肢のリンパ浮腫 3週間
- 医療費 入院中は入院費用のみで、ケアに伴うマッサージ料などは不要です。入院中のケアで使用する包帯・ストッキングは、退院後に使用する必要がある場合は自己負担。
- 対象 悪性腫瘍と診断された方で、リンパ浮腫または、リンパ浮腫の疑いがあると診断がついている方。



メディカルケアセンターファイン 外観

お問い合わせ | 相談 | **メディカルケアセンターファイン 緩和ケア病棟 (MSW 中村)**
熊本市東区三部1-12-25 ☎096-383-5555

平成25年度 リスクマネジメント研究発表会

9月14日、県立大学2号館・中会議室で、PSGの「リスクマネジメント研究発表会」を開催しました。開会挨拶では、大浦代表がマザー・テレサの「愛情の反対語は「無関心」という言葉を引用。お客様や相手に注意を払うには、まずコミュニケーションを取ることが大事、それがアクシデントやインシデントを未然に防ぐことにもつながると語りました。

その後、「防止対策」職場環境「管理・システム」の3つのテーマで発表会に。今回は、発表者15名中9名が初めてというフレッシュな顔ぶれで、研究発表会がグループ内の意識向上に役立っていることが伺えました。

リスクを未然に防ぐには、コミュニケーションから

パワーアッププロジェクト主催



発表に耳を傾ける職員たち



発表のレベルも回を追うごとに上がっています

地域行事はピュア・サポートグループ(PSG)の
【メディカルフィットネス ファイン】が支援しています

地域行事を
お手伝いします!



古屋健康運動指導士

子ども達との昔遊びで童心に

健軍東校区



9月25日の健軍東校区ふれあい交流サロンへ、【ここへおいでよ】の園児6名が訪れて触れ合いのひと時を過ごしました。園児たちの元気な挨拶と歌や踊りに拍手を送った後、参加者は紙コップや牛乳パックを使って作ったけん玉や竹とんぼなどで昔遊びに興じ、童心に返っておられました。

介護予防の第一歩は運動から

若葉校区社会福祉協議会



9月24日、若葉校区社協主催のサロンでは、【メディカルフィットネス ファイン】の立山健康運動指導士が介護予防に役立つ運動について講話。チェック表を用いて日ごろの運動不足度を評価したほか、体操や脳の活性化も促す手指の運動などを実践し、「簡単で家でも出来る」と好評でした。

無理のない運動で健康維持

託麻西校区4町内



9月20日の託麻西4町内サロンは、【メディカルフィットネス ファイン】の古屋健康運動指導士が、イスに座ったままでもできる簡単な運動や筋トレを指導。参加者は「無理せず長く続けられる運動で体をバランスよく動かすことが大事」との説明にうなずいておられました。

帯山西校区運動会に参加

PSGスタッフ有志



10月13日、帯山西校区運動会にPSGのメンバー6名が参加。町内別リレーや玉入れなどの競技に出場して若い力を発揮しました。自治会の方々からも「校区内に【おおうらさんち】等の事業所があるピュア・サポートグループからの参加は心強い」と好評でした。

感染症を予防しよう

尾ノ上校区7町内



尾ノ上7町内さわやかサロンが10月17日、ファインの旧OT室で開かれ、回復期リハ病棟の佐藤師長が冬の感染症の予防法を指導。参加者は正しい手洗いや咳エチケットを聞いた後、マスク装着を学習。「今までの自己流では効果が薄いと分かり勉強になった」との感想をいただきました。

体操&ハンドクリーム作り

尾ノ上校区4町内



9月27日開催の尾ノ上4町内ふれあいサロンをPSGの3名のスタッフが支援。血圧測定の後には健康体操で心身をほぐしてもらい、続いてハーブ&アロマを使ったハンドクリーム作りを指導。参加者は自然な香りに癒されながら、笑顔で作業にいそしんでいました。

お待ちかね!恒例の干支作り

健軍校区1町内



11月18日の健軍1町内ふれあいきいきサロン(自治会主催)で【ピュア・サポートグループ】の作業療法士ら3名が干支(馬)の押絵作りを指導。今年で4回目の恒例行事に、参加者も意欲満々。「十二支を全部作りたい」「集中できる時間が楽しい」と大人気でした。

“貯筋”を続けて健康な毎日

健軍商店街・貯筋活動



11月16・17日、健軍商店街主催「楽しく貯筋」の取り組みを【メディカルフィットネスファイン】の4名がサポート。アーケード内の特設ステージで多数の参加者に筋力低下予防の運動を指導しました。運動するとポイントが貯まる貯筋活動は要注目!

尾ノ上校区運動会に参加

PSGスタッフ有志



10月20日の第29回 尾ノ上校区運動会に、PSGのメンバーが7町内の一員として参加。ムカデ競争などに出場し、同町内の皆さんと一緒に汗を流しました。PSGスタッフは日ごろから、地域の運動会や消防活動への支援・協力を積極的に続けています。

平成26年1月～3月の地域行事支援予定例(一部抜粋)

※地域行事の開催日時 内容等 変更の場合があります。

日時	地域名	会場	内容
1月27日(月)13時～	健軍1町内自治会	壱畑老人憩の家	ゲーム大会
2月28日(水)10時～	健軍東校区社協	東町団地公民館	体力測定
3月8日(土)10時～	健軍5町内自治会	健軍5町内公民館	頭と体の体操
3月19日(水)13時～	健軍2町内自治会	健軍2町内公園	体力測定
3月25日(火)13時～	月出校区社協	月出2町内公民館	カラオケ教室



11 月21日、【ここへおいでよ】のパンダ組(年長)9名が、PSGの各事業所で働くパパ&ママの職場を訪問。【おとなの学校】本校や【メディカルケアセンター ファイン】、小規模多機能型住宅介護【はっぴいはうす六番館】などで、「いつもありがとう」とプレゼントを渡しました。

みんなの可愛い姿に、各事業所のお客様やスタッフも目を細めて大歓迎。パパに抱きしめられて幸せそうな女兒や、ママに会えた喜びをウルトラマンのポーズで表す男児など、今年も笑顔・笑顔の対面が続きました。PSGは働くパパやママが、子育てをしながら安心して働ける職場づくりに力を入れています。



【ここへおいでよ】1~3月の行事予定

凧揚げ、節分、ひな祭り、卒園式 など

NPO(特定非営利活動)法人

ここへおいでよ



新鮮な野菜などが人気

ファイン前の広場で朝市

「萌の里」の朝市の場として提供しています。季節の野菜や花、豆腐・味噌などの加工品まで品揃えは豊富です。当グループは地域貢献の一環として、町内行事への参加や協賛などに加え、皆様の暮らしの安心を高める取り組みにも協力しています。

地域貢献

毎週土曜日開催

メ デイカルケアセンター「ファイン」では近隣自治会のご要望に応え、2010年5月から玄関前「ファイン広場」を毎週土曜日(10:30~14:00頃)、俵山交流会館

ピュア・サポートグループのご案内

私たちは、生きる喜びが溢れる場を、世界中に広げるために挑戦し続けます。
みんなにありがとう！ みんなでおめでとう！



介護老人保健施設 おとなの学校 本校

通所・入所・ショートステイ



Q おとなの学校って、どんなところですか？

A 機能訓練などの介護サービスを学校方式の授業で提供。
成果発表会や通知表、部活、卒業式などもあります。
“介護しない介護”を授業参観(見学)しませんか。



成果発表会や部活(太鼓部)で個性を発揮



自宅

元気なときも、
介護が必要になっても
これなら安心！

メディカルケアセンター ファイン

回復期リハビリテーション病棟・緩和ケア病棟



Q どんな病院ですか？

A 回復期リハビリテーション病棟と緩和ケア病棟があり、専門性に特化した病院です。一般外来や特定健診も受診していただけます。



小規模多機能型居宅介護

おおうらさんち
はっぴいはうす(1階)
はっぴいはうす参番館
はっぴいはうす六番館
ホスピケアホーム ファイン(2階)



通い・訪問・泊まり

Q 介護サービスは自宅に近い所で受けたいです。

A 家庭的な環境と馴染みのスタッフが特徴です。認知症の方を含め、多様なサービスが利用できます。皆で昼食を作ったり、作品作りを楽しむこともありますよ。



メディカルフィットネス ファイン

健康増進・体力アップ・介護予防

Q いくつになっても自宅で元気で暮らすのが夢です。

A 健康長寿には適度な運動が大切。軽い運動や筋トレで介護予防に努めましょう。持病のある方への運動指導も行います。



特別養護老人ホーム おとなの学校 八角堂校



Q 学校形式の特別養護老人ホームは全国でも珍しいと聞きましたか？

A ご要望に応じ、身体状況に適した授業を行い、生きる喜びを提供します。ぜひ、ご見学においでください。

当グループにはケアハウス【ゆいの家】、サービス付き高齢者向け住宅【はっぴいはうす式番館】、有料老人ホーム【はっぴいはうす】(2階)、【ホスピケアホームファイン】などもございます。また、訪問看護ステーション【ファイン】、訪問介護ステーション【博寿園】では、在宅療養の方々へケアプランに沿ったサービスを提供します。各施設の利用方法・料金・サービスなどはコールセンター(通話料無料)へお気軽にお問い合わせください。担当者へおつなぎします。

いつも にこ にこ さん

コールセンター **0120-125253** (通話料無料)